

仙台市市民センター(鶴ヶ谷)において活断層に関する講演を行いました (2018/12/01)

テーマ：内陸活断層，長町-利府線断層帯

場所：鶴ヶ谷市民センター（仙台市宮城野区）

URL：<http://www.sendai-shimincenter.jp/miyagino/tsurugaya/index.html>

平成 30 年 12 月 1 日（土），仙台市鶴ヶ谷市民センターにおいて，「長町-利府線断層帯の現状と影響」と題して，当研究所の岡田真介助教（災害理学研究部門）が，一般市民向けの講演を行いました（講演約 90 分，質問約 25 分）。講演には，約 115 名の参加があり，内陸活断層に関する一般的な情報，長町-利府線断層帯についての既存研究や文部科学省から公表されている活断層評価について説明しました。長町-利府線断層帯が活動した際に，鶴ヶ谷地区周辺で懸念される地盤の変状についても説明し，注意すべき点などを分かりやすく示しました。講演後にはたくさんの質問をいただき，海溝型地震と内陸地震の相互関係に関する質問，活断層上の建造物に関する問題，さらには長町-利府線断層帯における今後の調査・研究に関する質問などがありました。自然現象の理解や関心，地域の防災に対する意識の高さを感じました。



講演の様子 1



講演の様子 2



会場の様子 1



会場の様子 2

文責：岡田真介（災害理学研究部門）

写真：鶴ヶ谷市民センター提供